



秦博士の胸像と菊（秦記念館）



秦記念館菊花展

11月3日（文化の日）を中心に、秦記念館では地元『菊花の会』の皆さんによる菊花展が開催されました。

この菊花展は、秦佐八郎博士が菊作りを趣味とし、菊を愛してやまなかったことなどから記念館敷地内で始められたもので、県内外から毎年楽しみに来館される方々もあり、今年で16回目を迎えました。

菊花の会をはじめ、菊作り教室の方々、都茂小学校4年生が丹精込めて育てた菊が敷地いっばいに並び、地元の方々によるお茶席でお抹茶を頂きながら、来館した方はゆつくりと菊を楽しんでいました。

今年は天候不順のためか、生育や開花時期も例年より遅くなりましたが、開催期間中は色とりどりに咲き誇り、いい香りに包まれていました。

- 秦記念館菊花展・・・・・・・・表紙
- 二川地区農林業文化祭・・・・・・2ページ
- 大久保廣兼石州和紙資料館・・・・2ページ
- 美都町今昔・・・・・・・・・・3ページ
- 町内施設紹介・・・・・・・・・・3ページ
- 美都町内イベント情報・・・・・・4ページ
- 美都地域協議会・・・・・・・・・・4ページ
- 美都町神楽競演大会・・・・・・・・4ページ

二川農林業文化祭

第36回二川農林業文化祭が、11月14日(日)『見て 食べて 喋って 笑って 農文祭』をスローガンに、二川小学校前校庭・体育館で盛大に行われました。

秋晴れの温かい一日となり、来場者は300名を越え、スローガンの通り、食べて、喋って、笑いの絶えない一日となりました。



体も心もポッカポカ♪

二川地区では現在、柚子を使った料理を開発中で、当日は広島酔心調理製菓専門学校の生徒さんが考えられた、「柚子のチラシ寿司」「柚子ゼ

リー」「柚子のゆう庵焼き」「柚子マヨネーズ」の試食コーナーを設置したところ、午前中には全食なくなるほど好評でした。



華麗なダンスで魅了☆

ステージでは、老人クラブによる舞踊や詩吟、益田警察署安全課の方による振り込め詐欺撲滅の寸劇、小学校の先生方による華麗なマジック市内ダンスチームの躍動感あるダンスなどが披露され、お客さんを楽しませてくれました。

展示コーナーでは、公民館活動がされている、「俳句の会」「トールペ

イント」「絵てがみの会」の皆さんが日頃の作品を展示されました。その他、新鮮野菜の販売や双川そばの会、婦人会の方々のそばやうどんの販売、林研グループの会員による山芋ステーキの無料サービスなどが行われました。

来場された方には、二川を十分満喫していただきました。

大久保広兼石州和紙資料館・かみの宿
廣兼家は承応元年(1651年)より200年間、浜田藩の御用紙すきを務めてきた歴史があり、今でも紙すきが行



懐かしい雰囲気

われています。紙すきの指導をするのは、都茂在住の廣兼紀子さん。11月25日には、都茂保育所の年長児4名が、卒業証書作りを体験しました。



上手にできるかドキドキ☆

紙すきは、山から収穫したみつまたを4時間蒸し、皮を丁寧に剥がし水と植物の根(とろろ)で、洗うようにして煮ながら基を作ります。これを薄めたものに卒業証書用の枠を入れ、水を汲み切る作業を2回繰り返し、枠から外し圧縮して水分を切った後、夏場で3〜4日、冬場で1週間乾かすことで完成します。

初めての体験で、ドキドキの園児たち。自分の番がやってくると、枠

を持つ手に力が入って、思うように
すくえず…終わると、どの子もホッ
としていました。都茂保育所では、
毎年、年長になると「かみの宿」で
自分の卒園証書を作ります。町内の
小学校や近隣の小学校からも、卒業
証書体験の予約が入っていました。



来年は新1年生！
都茂保育所「すみれ組」

また資料館の利用者も多く、宿泊
施設としても利用ができますので、
帰省された際には是非お立ち寄りく
ださい。

お問合せ先

昼間：0856・52・2508
夜間：0856・52・2570

美都町

今昔

☆後期高齢者たちの

『四つ山チンドン屋』奮戦記

各地イベントに姿を現し、会場を
盛り上げる元気な高齢者達、東仙道
地区の四つ山チンドン屋！代表の寺
井昭介さんにお話を伺いました。

「我が『四つ山チンドン屋』は、好
奇心旺盛な大石弁吉、西田進、齋藤
光俊、寺戸登、寺井昭介の5人の後
期高齢者が4年前の高齢者文化祭に
それぞれの持ち味を活かしたチン
ン屋として出演したのが始まりです。



設立当時の面々

その後、宮川中、草野幸子の2人
の入門により少し若返ったが、『年は
取ってもまだまだ元気』を合言葉に、
暗い世の中を少しでも明るくできれ
ばと頑張ってます。



イベントでの巡業姿

今では町内外のイベント、老人ホー
ム等での出演依頼が相次ぎましたが、
なかでも、山陰放送テレビによる『人
気者の祭典!!』に出演し、これが機
縁で雲南市加茂町まで遠征したこと
は、私たちの生涯の良い思い出とな
りました。」と笑顔でお話下さいまし
た。

これからも数々のイベントに参加
されると思いますが、お体に気
をつけて益々のご活躍を祈念してお
ります。

美都町で護りつづけた韓国の味を皆さんのもとへ

「キムチ工房りはら」

平成20年5月オープン

安心して召し上がっていただくために、全商品製造者の顔が見
える商品造りを目指しています。

主な商品はマイルドで食べやすい「白菜キムチ」「ピリ辛焼肉の
たれ」「韓国の味付け味噌ちしや味噌」美都町特産ゆず酢を使った
韓国風ドレッシング「ゆずチョジャン」豆腐によく合う「ピリ辛
豆腐の醤油」その他キムチなど！一度食べるとハマります！！シ
ョッピングセンターキヌヤ、美都温泉、道の駅サンエイト等で販
売しています。地方発送もしていますのでお問合せ下さい。

益田市美都町山本 TEL・FAX0856-52-3633

キムチ工房りはら



★ 美都町内イベント情報 ★

- ★ 2月5日(土)・6日(日) 第32回都茂地区文化祭(ふれあいホールみと)
- ★ 3月6日(日) 東仙道地区文化祭(東仙道公民館)
- ★ 3月21日(月・祝) 文化伝承事業『里の神楽』(ふれあいホールみと)

※「益田市」のホームページもご覧ください。

※都合により、やむをえ中止することがあります。ご了承ください。

美都地域協議会について

平成22年10月、11月に開催された協議会の内容についてお知らせします。

☆主な協議内容

＊美都地域の今後のあり方について
合併協定に基づき、顧問・地域協議会の設置がされ、地域協議会では、美都地域の振興策、美都総合支所のあり方、地区振興センター・公民館職員体制のあり方など様々な協議がされてきました。

平成16年の行政合併から今後10年目を向かえるにあたり、美都地域としてどう進めばよいのか、何を準備しなければならないか等、地域協議会として具体的な意見をまとめて市長に提案することとなりました。

協議会では、地域の宝を活かし、今後の美都地域の産業振興、定住対策、子育て支援、高齢者福祉などについてどのように施策を展開しなければならないか協議が進められています。

【協議の柱】

10月の協議会での各委員意見の集約から、次の6項目を今後の協議の柱としました。

- ◎集落機能の維持 ◎地域振興 ◎産業振興
 - ◎定住促進 ◎地域の教育 ◎地域の宝
- 11月の協議会からは、協議の柱に基づき具体的な内容を協議しています。協議内容につきましては、今後お知らせをさせていただきます。

連絡先

美都総合支所 地域振興課

☎(〇八五六) 五二・一三三



勇壮な舞

第33回美都町神楽競演大会

11月2日(火)美都中学校体育館で開催されました。当日は、約900名の来場者があり、多くの人で賑わいました。本大会は独自の審査基準により、10人の審査員が審査を行い、優勝・準優勝が決まります。今年の優勝は岡崎神楽社中(三隅町)の演目「弁慶」でした。

ふるさと会員への登録や、当情報誌についてのご意見やご要望、または、紹介したいモノや人、グループなどがございましたら是非お知らせください。

なお、ふるさと会員の登録は無料です。お問合せ等は上記電話番号またはメールアドレス

chikim@city.masuda.lg.jpまで

担当：城市